

かみまち 農業委員会だより

加美町農業委員会

加美町字長檀75番地2 (☎ 67-5411)

第12号

平成25年6月1日発行



「オイモ大きくなるかなあ〜?」「やきいもできるよね?」
農業委員会では、町内の園児を対象に食農教育の一環として
さつまいもの栽培を実施しています。

「賀美石幼稚園さつまいも苗植えより」

女性農業委員が綴る つれづれだより

新しく企画した女性農業委員のコーナーです。女性委員の日頃の活動、考え、趣味や特技などを思いのままに綴ります。「愛読よろしくお願ひ致します。」

◇◇◇
トッパッターの尾出です。我が家は米農家です。TPPにはもちろん反対ですが、諦めにも似た気持ちがあるのも事実です。しかし、台所を預かる主婦として、かわいい孫達を持つ「はあば」として、TPP参入で注意すべき問題があります。

① 米国が要求するモンサントの遺伝子組み換え食品の表示の義務化撤廃：ラットの遺伝子組み換え食品の実験では健康悪化の問題点が指摘されている。(表示されなくなったら大変!)

② 米国産牛肉はBSEの心配だけでなく、牛の成長ホルモンに使用されている合成女性ホルモン剤の人への健康被害の問題があること。(乳ガンの子宮ガンの低年齢化、幼児のおっぱいが大きくなるなど)

③ ポストハーベストによる農薬15品目の食品添加物追認か? 3・11以降少なからず内部被曝している私たちが、これらの食品を食べることで、ガンや他の病気になるリスクが高まるということ
食の安心・安全と自分の健康を守るのは私たち自身です。地産地消で命と農業を守りたいと切に願っています。

弘子

農業者年金現況届提出のお願い

現況届用紙に必要事項を記入・署名のうえ
6月3日(月)~28日(金)まで

農林課(中新田)、農業委員会(小野田)、宮崎支所の窓口に提出してください。

お問い合わせ：農業委員会事務局(☎ 67-5411)

5月の末頃に届いていただきます。確認してくださいね。

農地の権利移動・設定・転用等状況

(平成24年4月~平成25年3月)

項目	事由	件数	面積 m ²
農地として利用するための移動	売買	9	6,244
	贈与	16	80,044
	交換	—	—
	小計	25	86,288
(農地法第3条許可)	賃貸借権の設定	3	13,170
	使用貸借権の設定	2	34,559
合計		30	134,017
賃貸借の解約(農地法第18条通知)		18	55,687
農地として利用するための移動	利用権の設定(賃貸借)	246	2,139,997
	利用権の設定(使用貸借)	44	440,051
(農用地利用集積計画)	所有権移転(売買)	17	103,315
	所有権移転(交換)	—	—
合計		307	2,683,363
農地の転用(農地法第4・5条許可)	自己転用	4	1,994
	権利移転を伴う転用	27	34,993
	合計	31	36,987

加美町では、下新田上行政区で農業法人を立ち上げ、プランを作り実行さ

ついでに勉強会が併せて開催されました。同席させていただきましたが、色々と意見の交換もあり、今後は営農組合から法人への移行をも含めて人と農地の問題を考えていこうということになりました。

3月のことでした
が、私が担当していた行政区で総会の際に「人・農地プラン」に

5年後、10年後を見据えた、未来の農村設計図と言われる「人・農地プラン」。それぞれの地域や行政区でその作成に向けて、法人化という問題も含め、今後、行政と一緒に進めてきめ細かな啓蒙活動を実践して行かなければと思います。

宮崎地区
板垣文一

ごあいさつ

加美町農業委員会

会長 我孫子武二

任期満了に伴う農業委員の改選が実施され、24名(新人7名)の方々と4月から新体制の委員会活動がスタートしました。会長という重責を負う立場に選任され、その使命感と緊張に押しつぶされそうな自分ですが、町の農業振興に新たな決意で取り組む所存であります。

農業を取り巻く情勢は、依然厳しい状況が続く中、TPP交渉参加が確実視され、その影響が強く懸念されます。加美町には、7000畝弱(内水田5150畝)の農地があります。この農地を、優良な状態でどう維持し、意欲のある担い手に集積し、利活用するか、喫緊の課題であると考えます。

こうした中、農業委員会の果たすべき役割と責任は、今まで以上に質・量ともに重要性を増してきています。諸問題に積極的に取り組み、活力に満ちた農業農村を目指し、委員会活動を展開していきたいと思っております。皆さまの尚一層のご支援とご協力をお願い致します。